

パナホーム株式会社

株主通信

第59期 第2四半期ご報告

2015年4月1日-2015年9月30日



あなたと夢を、ごいっしょに。

PanaHome

[証券コード: 1924]

「4事業軸の成長戦略」を 具体化、本格化させることで さらなる成長をめざします。

第59期(2015年9月期)におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景として、雇用・所得環境の改善傾向が持続する一方で、消費者マインドは足踏みが見られました。

このような状況のもと、パナホームでは、社会の要請やそれに伴う生活者の関心を商機と捉え、2015年度を最終年度とする「中期計画」に基づき、4事業軸の成長戦略を展開してまいりました。今後も、更なる事業拡大を目指すとともに、各事業活動を通じた社会貢献に積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 藤井 康照

「くらし価値の最大化」を軸に 事業領域を拡大。

パナホームでは、住生活企業の原点である“憧れのくらし”をお客様に提供しながら、“これからのくらし”を広い観点から実現していくために「新築請負」「街づくり」「ストック」「海外」という4つの重点領域を定め、事業拡大に努めています。

戸建請負

拡大する
「住生活産業」に
4事業軸で
成長戦略を展開。

2018年度
売上高

5,000億円
をめざす

新築請負
事業

街づくり
事業

ストック
事業

海外事業

松下幸之助創業者の
「住まいの想い」を原点に
新たな進化と変革をめざす。

多層階住宅 ゼロエコ住宅

多層階住宅の魅力を発信し、拡販をめざす戦略営業拠点。
今期はその実績とノウハウを活かし全国へ。

都市部の敷地を最大限に活用できる「多層階住宅」が順調な伸長をみせています。お客様にその魅力を体験していただくため、新商品『Vieuno PRO』のモデルハウスや「Vieuno Plaza 横浜」など、合計6カ所の戦略営業拠点を首都圏に展開。また、関西・東海地区への展開に着手するなど、全国展開を見据えた営業体制強化を図りました。

また、エネルギー収支ゼロを超えるエコ性能を備えた「ゼロエコ」を標準採用した、NEW『CASART』の販売を開始。高い環境価値を実現する戸建住宅として、さらなる商品力強化に努めました。



業界トップクラスの環境性能・省エネ性能を兼ね備えた主力商品「CASART」をさらに進化させた、NEW『CASART』が登場。



多層階住宅のコンサルティング拠点「ビューノプラザ 横浜」では、その魅力をプロジェクションマッピングの迫力ある映像で発信。



日本初*の6階建モデルハウス(新宿展示場内)の2階にある「Vieuno Plaza新宿」。東京都新宿区を中心とした商業エリアの利便性を最大限に引き出す店舗やオフィスの併設が可能な住宅を提案。

※2015年4月：パナホーム調べ。

■「新築請負事業」の資産活用

高齢社会 女性視点

高齢社会、暮らし満足度の向上など、
さまざまな社会課題に「住まいの資産活用」で答えを。

社会の要請に応える、これは「住生活企業」である私たちの使命でもあります。パナニックグループのエイジフリー事業では、地域に密着した介護サービスが受けられる、小規模多機能型居宅介護事業所を併設した「サービス付き高齢者向け住宅」を建設。オーナー様の土地を地域貢献に活かすため、これまで培ってきたノウハウを積極的に提供しています。

また、女性視点を取り入れた賃貸住宅「ラシーネ」コンセプトは、経済的な価値だけでなく、オーナー様らしさを大切にした賃貸住宅経営を可能にするなど、多くの方から好評いただいています。

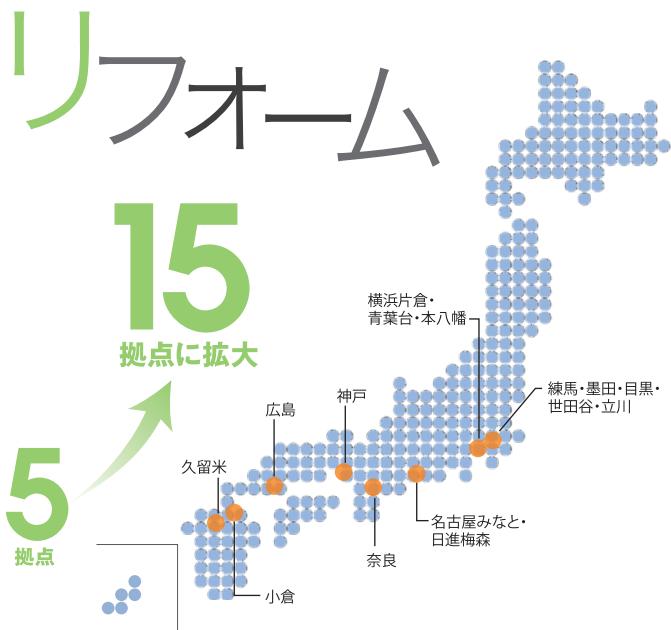


「エイジフリーハウス宝塚中山」や「エイジフリーハウス川崎登戸」など、“小規模多機能型”のサービス付き高齢者向け住宅を建設。



女性ならではのこだわりやさまざまなタイプの住空間を体感できる「ラシーネ・デマスタジオ」や「ラシーネ梅田WEST」をはじめ、東京・近畿地区で展示場やモデルルームを開設。

■「ストック事業」の拡大



リフォーム事業のさらなる拡大。販売力強化を図り、パナホームならではのライフスタイル提案を加速。

パナホームリフォーム株式会社では、パナソニック ホームエンジニアリング株式会社の直営リフォーム部門を事業統合。お客様との接点となる「パナホーム リフォームプラザ」として新たに10拠点が誕生し、全国15拠点到店舗が拡大するなど、リフォーム事業の販売力強化を図りました。今後も地域のお客様に密着した、満足度の高いリフォームの実現をめざしていきます。



「パナホーム リフォームプラザ」では、現場見学会や相談会などのイベントを開催。地域に密着した取り組みを通じて、お客様満足度の高いリフォームを実現。



■「海外事業」の展開

ASEAN Taiwan

日本品質の住まいを追求しながら 海外の文化・価値観に即した住まい提案を。

マレーシアでは「W-PC構法」の試作棟を建設し、日本品質の家を追求するなど、現地の方への「新しい価値」の創出をめざしました。

また、台湾では当社が設計・施工を行う海外初の分譲マンション『中山北路（ゾンサンペールー）』が販売開始。付加価値の高いスマートマンションとして現地で関心を高めています。こうした海外での活動により、事業拡大への足がかりを着実に築いています。



強く劣化しにくい構造と快適な空間を実現するW-PC構法で、マレーシアの一般的な住宅「リンクハウス」の試作棟を建設。現地のニーズを取り入れた中間層をターゲットにした戦略を推進。



台湾で販売が開始された「中山北路（ゾンサンペールー）」では、最新のパナソニック製品をパッケージ化することで、周辺マンションとの差別化を実現。

■「街づくり事業」の発展

街づくり事業の拡大に向け 2つの取り組みを積極的に推進。

パナホームでは、世代を超えてエコで快適な暮らしを実現するため、「サステナブル」「スマート」を基本コンセプトとした街づくりに力を入れ、全国展開を推進。エネルギー、セキュリティ、ウェルネスなどの様々な角度から未来の暮らしを実現させています。

また、宮城県石巻市ではパナホーム初の復興公営住宅が竣工。安全・安心の暮らしを実現できる恒久的な住まいを建設するなど、復興に向けて貢献していきます。

街づくり 社会貢献



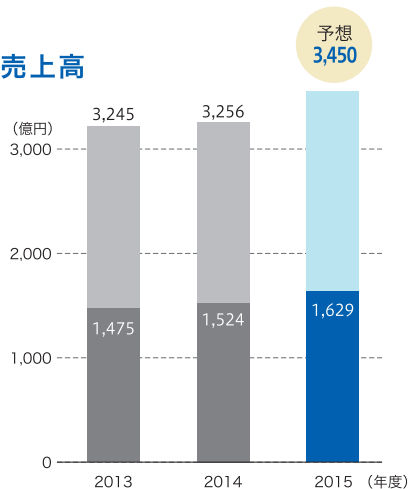
使用電力のピークカットと省エネを実現する「パークナード目黒カレン」は、販売開始以降、約4ヵ月で完売。



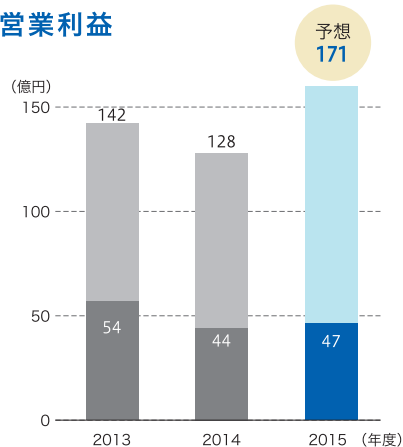
「コミュニティ広場」の設置や防災対策など、被災地の皆様が一日も早く、快適で安らぐことができる復興公営住宅を提案。

財務情報

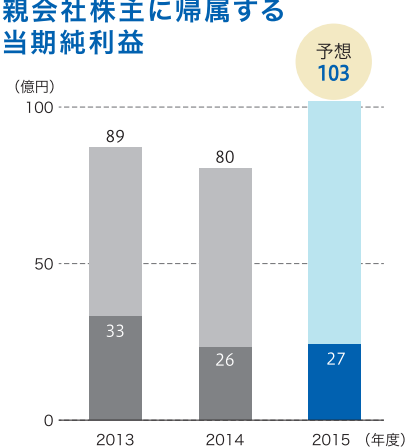
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



■ …通期 ■ …中間

事業分野別業績

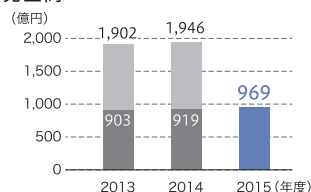
■ 新築請負事業



〈主な事業内容〉

環境との共生を実現する「スマートハウス」や高齢社会のニーズに応える「ケア付高齢者住宅」の建設、さらに女性視点の快適生活を提案する「ラシーネ」ブランドの展開、「多層階住宅」の推進など。

売上高



前年同期比 **5.4% 増**

多層階やゼロエコ住宅の拡販と生活に合わせたくらし提案を推進。

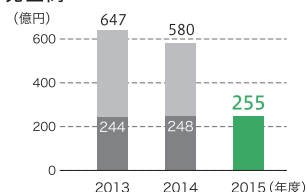
■ 街づくり事業



〈主な事業内容〉

Fujisawa SSTをフラッグシップに、全国各地でネット・ゼロ・エネルギーの実現をめざす街づくり「スマートシティ」や省CO₂・省エネルギーを実現する「スマートマンション」の推進など。

売上高



前年同期比 **2.9% 増**

分譲フェア実施と、販売用土地確保を推進。

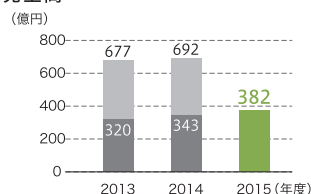
■ スtock事業



〈主な事業内容〉

既築プレハブ住宅だけではなく在来木造住宅やマンションを含めた、価値を生む「リフォーム」や不動産流通会社、マンション管理会社と連携した「住替えリフォーム」、「買取再販」の推進など。

売上高



前年同期比 **11.3% 増**

省エネ住宅ポイントを活用した提案を推進。

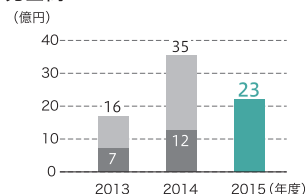
■ 海外事業



〈主な事業内容〉

台湾およびマレーシアを中心としたASEANにおいて、現地ディベロッパーと連携したマンション建設やパナソニックの総合力を活かした「スマートシティ」の事業化推進など。

売上高



前年同期比 **80.9% 増**

現地ディベロッパーとのJV組成に向けて営業活動を実施。

会社情報

会社概要 2015年9月30日現在

社 名 パナホーム株式会社
設 立 1963年7月1日
資 本 金 283億7,592万3,130円
従 業 員 数 4,030名(単独)
本 社 大阪府豊中市

役 員 2015年9月30日現在

取締役社長 藤 井 康 照
取締役・副社長執行役員 畠 山 誠
取締役・専務執行役員 中 田 充 彦
取締役・常務執行役員 本 郷 淳
取締役・常務執行役員 濱 谷 英 世
取締役・執行役員 松 下 龍 二
取締役・執行役員 渡 部 伸 一
取締役 一 條 和 生
常任監査役(常勤) 北 川 賀津雄
監査役(常勤) 有 田 勝 彦
監査役 松 田 繁 三
専務執行役員 平 澤 博 士
常務執行役員 山 田 富 治
常務執行役員 平 生 卓
執行役員 永 田 博 彦
執行役員 酒 田 陵 二
執行役員 高 橋 健 一
執行役員 細 谷 昭 弘
執行役員 武 林 良 行
執行役員 櫻 井 順
執行役員 小 山 健 二

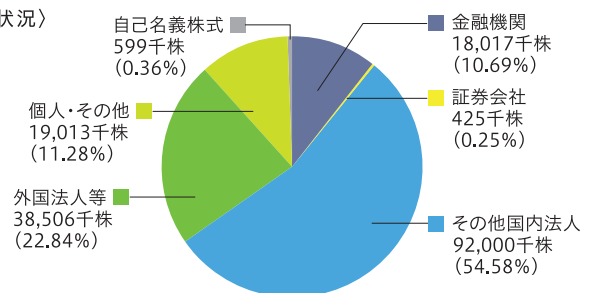
(注) 1. 藤井康照および畠山誠は、代表取締役であります。
2. 一條和生は、社外取締役であります。
3. 有田勝彦および松田繁三は、社外監査役であります。

株式情報

株式の状況 2015年9月30日現在

発行済株式総数	168,563,533 株
株主総数	8,773 名
大株主	(千株)
パナソニック株式会社	91,036
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-SSD00	3,842
パナホーム社員持株会	3,182
THE BANK OF NEWYORK MELLON SA/NV 10	3,170
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,477
株式会社三井住友銀行	2,358
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,077
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,978
THE BANK OF NEWYORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	1,915
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,856

〈所有者別分布状況〉



〈1株当たりの年間配当額の状況〉

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
合計	20円00銭	20円00銭	20円00銭 (予想)
中間	7円50銭	10円00銭	10円00銭
期末	12円50銭 (内 50周年記念配当5円)	10円00銭	10円00銭 (予想)

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月に開催いたします。

基準日
・定時株主総会……………毎年3月31日
・期 末 配 当……………毎年3月31日
・中 間 配 当……………毎年9月30日
そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告で定めた日

公告の方法 電子公告
www.panahome.jp/company/ir

上場金融商品取引所 東京証券取引所

証 券 コ ー ド 1924

単 元 株 式 数 1,000 株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株 主 名 簿 管 理 人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事 務 取 扱 場 所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

お 問 合 せ ・ 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031
(土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)
ホームページ
www.smtb.jp/personal/agency

ご 案 内

■ 株式に関する 「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引のある証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。詳しくは同封のリーフレット(株式に関する『マイナンバー制度』のご案内)をご覧ください。

■ ご所有の株式に関する 各種お手続きについて

住所変更、単元未満株式の買取・買増など、ご所有の株式に関するお手続きにつきましては、お取引のある証券会社等へお申し出ください。

(ご案内内容に関するお問い合わせ先)

- 証券口座にて株式を管理されている株主様 ▶▶▶ お取引のある証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主様 ▶▶▶ 三井住友信託銀行 証券代行部
(株主メモ「お問合せ・送付先」をご参照)